

2023年8月号
FP武蔵野グループ



リゾート会員権とは・・・

伏石 知子 CFP®

今年は4年ぶりの自由な夏が来たのでリゾート熱が盛り上がっているそうです。リゾートの代表的な過ごし方といえば別荘やリゾートマンションで過ごす。リゾートホテルと言われるところで過ごす。購入したリゾート会員権のところで過ごす。などが主な過ごし方でしょう。

今回はリゾート会員権についてお話したいと思います。

ウィキペディアによるとリゾート会員権は、リゾート施設の会員利用権を証券化したものである。と定義されております。

リゾート会員権には大きく分けると所有権型と利用権型に分かれます。所有権型は物件を共有するので取得時の不動産取得税と毎年の固定資産税がかかります。利用権型にはそれらがありません。

どちらも運営費として年会費が発生いたします。リゾートの会員権は良く別荘と比べられます。別荘は行きたいときにいつでも行けるという利点がありますが、別荘は、建物内外の掃除等普通の家と同じようにメンテナンスが必要というところが弱点です。一方会員権型は一部屋を何人かで共有していますので、行きたい時に部屋が空いているとは限らないところが弱点です。ただ会員権はホテル形式ですのでメンテナンス等面倒なことは宿泊料金に含まれているので行くだけで楽しめます。

宿泊料金はどちらの形態でもかかりますが、一般のリゾートホテルより安くしかもオールシーズン繁忙期を含めて同一料金を取っているところが多いようです。

会員権を購入する時は使用目的を明確にしておくといいでしょう。

山と海が近いところ、温泉が楽しめるところ、ペットと一緒に泊まれるところ

など、また近くに観光できる場所があれば直良しとか色々あると思います。また立地も大切です。最寄りの駅から歩けるか、駅から送迎バスが出ているか。不便な所は購入したばかりの頃は良く行くのですが年数の経過とともに足は遠のきます。

一泊の料金はいくらになっているのか、ひと月の宿泊日数や年間宿泊日数の上限も要チェックです。

購入した会員権で同じ系列の宿泊施設を相互利用できるか否かも重要です。

例をあげておきましょう。人気の会員権販売会社大手2社です。

A社 1988年設立。全国に24余りの施設があり相互利用可。

B社 1996年設立 全国にA社と同じくらい施設があるが相互利用不可。となっておりませんが実は中での会員権が色々と分かれておりますので、気になるところがありましたらしっかり調べるのが大切です。

何事においても大きな買い物は後悔しないようにしっかり調べて納得してから購入することが一番です。

以上